

令和8年度 校長あいさつ

「創立107年目を迎え」

本校は、創立以来 107 年の長きにわたり、保護者の皆様、そして地域の皆様の温かなご理解とご支援に支えられながら、教育活動を積み重ねてまいりました。日々子どもたちの成長を見守り、ともに歩んでくださる皆様に、心より感謝申し上げます。

さて、令和8年度は、151名の新1年生を迎え、全校児童数910名、教職員70名という体制で、新たな一歩を踏み出しました。自然と都市機能が調和する宜野湾市は、沖縄県内においても居住地としての魅力が高く、人口は10万人を超えています。全国的には少子化の進行により児童数が減少する中、本校の子どもたちの数は着実に増加しており、未来への期待とともに、学校長としての責任の重さを改めて実感しているところです。

本年度も、「主体・自立・貢献」の育成を教育活動の柱に据え、子どもたち一人ひとりが自ら考え、判断し、行動できる力を育ててまいります。さまざまな挑戦の中で失敗を恐れず、自分の力を信じて歩み続ける経験は、やがて子どもたちの確かな自信となり、未来を切り拓く礎となります。仲間と語り合い、支え合いながら学ぶ日々を通して、「コミュニケーション力や主体性、自己肯定感、そして最後までやり抜く力といった「非認知能力」を、丁寧に育ててまいります。

そのためには、学校だけの力ではなく、家庭・地域との連携が欠かせません。本校では「コミュニティ・スクール」の取組をさらに充実させ、保護者や地域の皆様と心をつなげながら、学校運営に取り組む体制づくりを進めてまいります。学校が地域に開き、地域に育まれる場であり続けることが、子どもたちの健やかな成長につながると信じています。

子どもたちは、私たちの未来そのものです。その瞳に映る明日が、希望と笑顔に満ちたものであるよう、教職員一同、誠心誠意、教育活動に取り組んでまいります。

本年度も、皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

宜野湾市立嘉数小学校

校長 玉城 有